

■発行所/コモンズ  
 ■編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号  
 コモンズ政策研究機構内  
 ■電話:03-3389-0411 Fax:03-3389-8573  
 ■編集/革命21  
 ■The Communist Association for Revolution Movement 21  
 ■本部/大阪市西区川口2-4-2 協働センター内  
 ■電話:06-6582-6556

■郵送料/1部500円、半年2500円(一年5000円)  
 ■郵便振替口座/00100-5-391171(コモンズ政策研究機構)

# 「辺野古承認」撤回は県民の総意

## 翁長知事の遺志を継ぐ玉城デニー候補の勝利を!

### 安倍政権は自らの破綻認め辺野古新基地建設を断念すべきである

#### 翁長知事の遺志を継ぐ「承認」撤回と 県知事選に臨むわたしたちの態度

(一)

8月11日の県民大会で再び  
ボルトを掲げた7万人の参加者

8月8日、沖縄の翁長雄  
志知事が急逝された。「戦後、

自分が持ってきたわけでも  
ない基地をばかんと保守だ  
革新だと県民同士がいがみ  
合ってきた。基地問題を解  
決しないと、沖縄県が21世  
紀にむかってしつかりと羽  
ばたけない。これが私の思  
いだ(知事就任挨拶)。以来、  
翁長氏は「オール沖縄」の  
シンボルとして、県民の怒  
りや苦悩を「魂の飢餓感」  
という深い言葉で示し、民  
意を無視し差別政策を続け  
る日米両政府とりわけ安倍

政権の強権と真っ向対峙し、  
沖縄の「自己決定権と尊厳」  
「誇りある豊かさ」を求め、  
辺野古新基地阻止に命を懸  
けたのである。  
その後の8月11日、悲し  
みの中で「土砂投入を許さ  
ない! シュゴン・サンゴ  
を守り、辺野古新基地建設  
断念を求めろ!」11県民大  
会が開かれ、台風接近の  
風雨にも関わらず7万人が  
奥武山陸上競技場を埋め尽  
くし、翁長知事の遺志を継  
ぐ

撤回と新基地建設阻  
止への決意を固める場と  
なった。  
そしてついに8月31日、  
沖縄県が翁長知事の遺志を  
継いで、防衛局側の「聴聞  
延期 要求を拒否」、「辺野  
古埋め立て承認」撤回を執  
行し、工事は止まった。こ  
れで新基地工事的法的根拠  
は失われた。撤回は、急逝  
直前の「承認撤回」表明の  
記者会見で翁長知事が述べ  
ていたように、建設予定地  
の「マヨネーズ並みの軟弱地  
盤」や「活断層」の存在による危  
険、事前に決めていた環境  
保全措置の不実行を根拠と  
している。

長知事の遺志を継ぐ「玉城  
デニー」候補が「オール沖縄」  
候補として出馬し、新基地  
阻止への「承認撤回」の是  
非を問ひ、沖縄の未来とそ  
の自己決定権をかけた闘い  
に挑んでいる。  
この20年余、新基地建設  
をめぐる沖縄県民の闘いは、  
日米両政府の「辺野古が唯  
一」政策と闘い、沖縄への  
差別と米軍基地を強制する  
日本国家の対米隷従のあり  
方、この国の民主主義と地  
方自治のあり方を問ひ、そ  
の根にあるに日米安保一白  
米地位協定の見直しを問う  
てきた。その意味で県の撤  
退

(二)

今、9月30日投票(13  
日公示)の県知事選には「翁  
長知事の遺志を継ぐ」  
玉城デニー候補が「オール  
沖縄」候補として出馬し、  
新基地阻止への「承認撤  
回」の是非を問ひ、沖縄の  
未来とその自己決定権を  
かけた闘いに挑んでいる。  
この20年余、新基地建設  
をめぐる沖縄県民の闘い  
は、日米両政府の「辺野古  
が唯一」政策と闘い、沖縄  
への差別と米軍基地を強制  
する日本国家の対米隷従の  
あり方、この国の民主主義  
と地方自治のあり方を問ひ  
、その根にあるに日米安保  
一白米地位協定の見直しを  
問うてきた。その意味で県  
の撤退

(三)

折から、8月30日に国連  
人種差別撤廃委員会が米軍  
基地の沖縄集積を差別的根  
拠として挙げて沖縄の人権  
保護を日本政府に勧告した。  
9月7日にノーム・チョム  
スキー氏ら世界の著名人1  
33名が「辺野古承認撤回  
の支持と米軍新基地計画中  
止を求めろ」声明を発表し  
た。また、安倍政権が「北  
朝鮮の脅威を新基地建設  
の根拠としてきたその朝鮮  
半島で、18日にも三度目の  
南北朝鮮首脳会談による非  
核・平和定着協定が予定さ  
れている。こうした東アジ  
アの情勢と国際的世論が  
沖縄の新基地建設断念を求  
める大きな追い風となって  
いる。県民の闘いを励まして  
いる。

## 玉城デニー候補を支持し応援しよう

(ひやみかちうまんちゆの会ニュースより)



**翁長知事の遺志を継ぐ**  
**玉城デニー**  
 1959年、与那原村(現うるま市)生まれ。与那原小、与那原中、前原高、  
 上野社会福祉専門学校(福祉専攻)卒業。沖縄県立、沖縄県立、  
 鹿児島県立(3回)、自由学塾長、自由学塾長、自由学塾長。

誇りある豊かさ  
 ひやみかちうまんちゆの会ニュース 2018年 9月10日 第122号



**玉城デニー**さんは  
戦後沖縄の歴史を  
背負った政治家  
翁長知事の遺志を継ぐ  
玉城デニー候補が「オール  
沖縄」候補として出馬し、  
新基地阻止への「承認撤  
回」の是非を問ひ、沖縄の  
未来とその自己決定権を  
かけた闘いに挑んでいる。  
この20年余、新基地建設  
をめぐる沖縄県民の闘い  
は、日米両政府の「辺野古  
が唯一」政策と闘い、沖縄  
への差別と米軍基地を強制  
する日本国家の対米隷従の  
あり方、この国の民主主義  
と地方自治のあり方を問ひ  
、その根にあるに日米安保  
一白米地位協定の見直しを  
問うてきた。その意味で県  
の撤退

期日前投票  
9/14(土) 9:30-20:00

平和・誇りある豊かさを! ひやみかちうまんちゆの会  
 沖縄県那覇市古島2-6-5 古島テラス  
<https://www.facebook.com/hiyamikachiumanchu/>  
 TEL.098-835-5065 FAX.098-835-5066

**9.22** またもやの国策弾圧糾弾! 8/28 関生支部・武建一委員長他を不当逮捕!!  
**「労働組合つぶしの大弾圧抗議緊急集会」に結集を!**  
 ■日時/9月22日午後6時 ■会場/エル大阪南館5階ホール ■主催/9.22集会実行委員会(関連記事3面参照)

#### 今月号の主な内容

- 8・11沖縄県民大会に7万人が結集/沖縄連帯8・30東京緊急集会…2面
- 関生への国策弾圧・不当逮捕抗議声明/大阪広域協に反旗翻す企業続々…3面
- 世界潮流 南米ボリビア水紛争の教訓に学ぶ/モンサント社訴訟敗北…4面
- 連載「天皇制と闘うとはどういうことか 2.<天皇の護憲>をどう考えるか…5面
- 「業種別職種別ユニオン運動」研究会連続講座第1回「関生55年の歴史」…6面
- 青年たちは今/2018GSEFビルバオ大会 9・15東京プレフォーラム…7面
- 1918「民衆決起元年」から米騒動百年/映画「蟻の兵隊」/川柳 ほか…8面

9月7日記  
 (関連記事2面参照)

# 翁長県知事の遺志を受け継ぎ闘おう！



# 土砂投入を許さない！ジュゴン・サンゴを守り辺野古新基地建設断念を求める 8・11沖縄県民大会に7万人が結集

8月11日、沖縄県那覇市の奥武山（おののやま）陸上競技場にて辺野古新基地建設断念を求める県民大会が「辺野古新基地を造らせないオール会議」の主催で開催された。故翁長雄志沖縄県知事が急逝してわずか3日、集会参加者の胸には悲しみと悔しさが、怒りが激しく渦巻いている。悲しみの雨の中で開かれた集会は、翁長さんを追悼し、さらに翁長さんの遺志を継いで、辺野古新基地建設を何としても食い止める決意を、亡き翁長さんの霊前に誓う「決起集会」となった。

## 沖縄をどれだけ傷めつけば気が済むのか

オール沖縄会議共同代表で元県知事公舎長の頼川盛一さんによる開会宣言のあと、翁長さんを悼んで黙とうが捧げられた。翁長さんの次男で那覇市議会議長の翁長雄志（たけはる）さんから父・雄志さんの最後の様子が語られた。雄志さんによれば、翁長さんは「ウチナーンチュが心を一つにして闘うときはおまえが想像するよりもはるかに大きな力になる」と何度も何度も話していた。壇上には翁長さんがかぶる予定であった辺野古ブルーの帽子が置かれ、司会者が「知事は今、わたしたちと一緒にいま」と定めた。

## 悲しみを怒りに！怒りを決意に！

オール沖縄会議共同代表の玉城愛さんは集会決議案を読み上げるに先だって「この沖縄の空は誰のものですか？海は誰のものですか？」と問いかけた。沖縄の海も空も沖縄のもの。会場の全員でメッセージボードを掲げたあと、オール沖縄共同代表・高麗鈴さんと首領で「カンパロ」三唱が行われ、同じくオール沖縄共同代表の稲嶺進さんへの閉会が宣言された。

「悲しみを怒りに！怒りを決意に！決意を行動に！」辺野古新基地建設阻止の不退転のたたかいが、新たな段階を迎えた。



参加者が一斉に「県民はあきらめない」のメッセージボードを掲げた

## 土砂投入を許さない！ジュゴン・サンゴを守り、辺野古新基地建設断念を求める8・11県民大会決議

(全文)

国は、8月17日からの辺野古地先への埋め立て土砂投入を沖縄県へ通知した。現在行われている環境アセスを無視した数々の違法工事は、仲井真前知事が退任の4日前に承認した追加申請によるものである。沖縄県は、沖縄防衛局に対し再三にわたり工事実施前の事前協議を行うことを求めたが、沖縄防衛局はこれを無視し十分な説明を行うことなく、沖縄県民の民意を踏みにじり、環境破壊につながる違法工事を強行し続けている。

7月27日、翁長沖繩県知事、今県民大会において、以下

1. ジュゴンやマニガメなどの生き残りのための豊かな海草藻場や希少なサンゴ類の生育環境を破壊する土砂投入計画を直ちに撤回するよう。
2. 大浦湾側には活断層の疑いがあり、その付近の海底には、超軟弱地盤が存在する。辺野古新基地の立地条件は成り立っていない。建設計画を直ちに白紙撤回するよう。
3. 沖縄高専、久辺小・中学校、集落は、米国の安全基準である高さ制限に抵触している。児童生徒と住民の生命と財産を脅かす新基地建設を直ちに断念すること。
4. 欠陥機オースレイ配備を撤回し、米軍普天間基地を即時閉鎖・撤去すること。
5. 欠陥機オースレイの国内における飛行を直ちに全面禁止すること。

内閣総理大臣  
外務大臣  
防衛大臣  
沖縄及び北方対策担当大臣  
米国防務大臣  
駐日米国大使

2018年8月11日  
辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議

## 翁長沖繩県知事の遺志を継ぐ、8・11沖縄県民大会の訴えに連帯する

## 8・30東京緊急集会

8月30日、東京永田町の星陵会館にて、翁長沖繩県知事の遺志を継ぐ、8・11沖縄県民大会の訴えに連帯する8・30東京緊急集会が開催された。

沖繩・一坪反戦地主会関東ブロックの木村辰彦さんの司会で、最初に同じく一坪反戦地主会の青木初子さんが戦争させない1000人委員会の内田雅敏さんが発言。

## 誇りをかけて未来をたぐり寄せよう

## 沖繩平和運動センター議長 山城博治



山城博治

沖繩平和運動センター議長  
山城博治

博治さんは上京団として、11集会決議を外務省、防衛省、内閣府へ届けさせた報告を行なった。相手は「普天間の脅威を除去するために辺野古へ移設してあります」と理解してください」といって、全く私たちの声に聞く耳をもたない。

8月11日、東京、東池袋において、美ら海を砂で埋めるな！沖縄県民大会に呼応する8・11集会が開催された。翁長さんの悲報に接した人々が駆け付け、2000人の人々が小さな公園がいついなくなった。翁長さんの大きな遺影も掲げられている。炎天下、集会は翁長さんへの黙とうで始まった。主催者あいさつを、沖縄環境ネットワーク代表で、沖縄喜見広告全国世話人もある花輪伸一さんが行なった。花輪さんは本日の集会には約50近い団体が参加し、全国二十数カ所で沖縄の集いを呼ぶ

## 沖縄県民大会に呼応する 8・11首都圏大行動



花輪伸一

して集会が開かれていることを報告した。一坪反戦地主会関東ブロックの青木初子さんが、総がかり行動実行委員会の藤本泰成さん、ジャーナリストをめぐり学生の佐川さんらが発言し、金城吉春さんの三線と写儀睦美さんによる琉球民謡と琉舞の披露のあと、参加者は池袋周辺を行進した。

守の財界人とが手を結び、オール沖縄が成立した。それを牽引したのが翁長知事だった。イデオロギーよりリアルディレクティブ。私たちは県知事選挙をいっしょに関わり、10万票の大差で勝利した。それ以来、翁長さんは日本政府からのさまざまな圧力に耐え抜いて、ウチナーンチュの抵抗を訴え続けてきた。今回、翁長さんの辺野古埋め立て承認撤回の遺志を継いで、副知事が明日承認撤回の通知をする。

今度の県知事選挙でも基地推進派候補は一切争点を出さないだろう。しかし翁長さんの死を自分の問題として受け止めている多くのウチナーンチュは、基地建設に反対している。玉城アニー候補がもし負けたら、日本の政治は会場の底に沈むことになるだろう。

## 連帯労組関西生コン支部への不当弾圧！支援・連帯を！

## 沖繩意見広告運動全国世話人 花輪伸一

沖繩意見広告運動全国世話人  
花輪伸一

関西生コン支部武建二委員長が大阪広域協組一部幹部や理事をこらんで、今年も例年より早く全国に呼びかけのチラシを発送し、県知事選挙勝利のために1万5千人を5万5千に拡大してゆく。また意見広告運動代表世話人のひとりである連帯ユニオ

沖繩・ヘリ基地反対協議会共同代表 安次富浩

表の安次富浩さんが発言し

「本土と沖縄の闘いが合流し、日本を変えよう！」  
沖繩ヘリ基地反対協議会共同代表 安次富浩

た。「本土政府の差別政策に反対して『日米安保と沖縄軍事基地反対』の我々も、『沖縄は基地経済を止め、観光産業で潤うべき』とする保守

「反原発運動や被災者」と合流し、真の独立国へ

安次富浩さんとの首脳会

大阪広域協横暴に反旗翻す企業続々

「法的見地から考察する 関西生コン関連業界」

主催：大阪兵庫生コン経営者会



当日は大阪広域協の不当な割り当てと各種の威嚇に



船富弁護士

かになり、詰めかけた企業者への励ましの一助となった。

「広域協幹部の圧力の命を受けた販売店」「産業に不当にセメント販売を停止する

各企業に波及している現状に

「NU東京は、例えばSEI Tの未組織労働者の組織化に

「連帯関西クラブ支部との合同職種別業種別運動を本格化へ

「9/16アベの大罪を暴く」

「9/29 南大の記憶をたどる」

またも国策弾圧 8/28 不当逮捕 滋賀県警へ怒りの抗議声明

抗議声明

8月28日、滋賀県警刑事部組織犯罪対策課は、当組合関西地区生コン支部の武建一執行委員長のほか支部役員2人の計3人を不当逮捕したうえ、大阪市内の関西地区生コン支部事務所などを家宅捜索した。

これは、湖東生コン協同組合による恐喝未遂容疑として滋賀県警が捜査中の事件の一環のようである。7月18日に同協組の理事ら4人が逮捕され、3人が8月8日に起訴された。

一連の事件では、昨年3月～7月、東近江市で建設中だった清涼飲料水メーカーの倉庫建設工事において、湖東生コン協同組合が、施工業者であるゼネコンに対し、工事に使用する生コンは同協組から購入するよう働きかけたとされる。

しかも、今回も大阪広域生コン協組の関係者とレイシスト集団が警察の捜査とほぼ同時刻に現れ、かれらは警察からの情報漏洩をあからさまに匂わせている。各府県警察が、大阪広域協組とレイシストの労働組合攻撃に便乗し不当な権力弾圧を加えていることはあきらかであり、到底許されるものではない。

- 全日本建設運輸連帯労働組合 中央執行委員長 菊池 進
全日本建設運輸連帯労働組合 近畿地方本部執行委員長 垣沼 陽輔
全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部執行委員長 武建一

法曹専門家が「広域協の違法性」を説明

セメントメーカー直系の優越的地位を背景に中小生コン専

「法曹専門家が「広域協の違法性」を説明

「連帯関西クラブ支部との合同職種別業種別運動を本格化へ

「9/16アベの大罪を暴く」

「9/29 南大の記憶をたどる」

「9/16アベの大罪を暴く」

「9/29 南大の記憶をたどる」

関生型運動に学ぶ 管理職ユニオン闘

「連帯関西クラブ支部との合同職種別業種別運動を本格化へ

「9/16アベの大罪を暴く」

「9/29 南大の記憶をたどる」

時代を逆行させる反動経営層 三週休2日制廃止を目論む 1994年労使合意破棄の危機

労働条件改悪を企て 西日本建設関連オナーナ会が

労働条件改悪に 労組も過去に...

9月の市民行動

関西短信

「9/16アベの大罪を暴く」

World News REVIEW

ワールドニュース レビュー・最新レポート



ベクトル社のホームページ

ベクトル社 アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコに本...

規程の巨人企業でありながら、株式非公開の個人会社...

「8月11日AFP」米カリフォルニア州在住で未婚...

わが国マスコミはなぜか静観... 世界の「農」と「食」での悪の代名詞

南米ボリビア水紛争2000年の教訓に学ぶ

グローバル資本は「水」さえ利権に替える!



世界最大の建設企業が国家を呑み込む

秘密のベールの私企業が国家を呑み込む



生活に必要な全てが公共物から私的私有物に転化し、商品化される新自由主義的グローバリズム...

で、自治体は水道施設の運用や維持管理業務を民間委託...

この時の海外企業だったのが、元米大統領で、イラク湾岸戦争で...

300億円もの巨大賠償 モンサント社(除草剤訴訟)で敗北...

重要な役割を担う同盟軍を、引き続き精いっぱい擁護して...



◆先の国会では、天皇陛下退位特例法や組織犯罪処罰法などの重要法案がろくろ論議...

2015年3月3日号「問題多いコンセンション方式」...

この民営化が始まった途端、突如料金倍増に跳ね上がり...

EUサマータイム導入 廃止がほぼ決定...

松山市上水道料金大幅値上げ

(月額)従量料金 ※段階使用水量

Table with 2 columns: 一般用, 平成23~25年→28年. Rows show price increases for different water usage segments.

※松山市がフランスヴェオリア社に委託(民営化)してから、上記のように料金は2.5倍を超えた。

海外企業に先鞭の「松山市」料金は2.5倍に

日本の水道民営化の問題だが2011年の3・11東北地震...

スコットランド世論調査 独立志向、強まる...

独東部で反人種差別コンサート 数万人が極右に抗議...

国際短信



# 天皇制と闘うとはどういうことか (第2回)

## ii.<天皇の護憲>をどう考えるか

菅孝行 (評論家、変革のアソシエイト委員)

### 大衆におきた「親明仁」 心情の亢進

護憲平和派の人びとの中に、明仁支持の流れが形成されたことには必然性があった。共感した明仁天皇が政府との間に垣間見える軋轢が、内容的に護憲平和と憲法三原則の遵守、反靖国、曖昧ながら先代の天皇とは違った歴史的責任への言及という方向で示唆されてきたからだ。またそれは、基本姿勢として憲法99条厳守の精神に即っており、政府が公然と改憲を叫んで公務員の憲法遵守義務違反を重ねているの対照的であった。

### 個人への共感 制度を正当化しない

天皇個人への共感に制度を正当化しない。しかし法的には違憲の護憲天皇へ人びとの共感の輪が広がったことは動かさざるを得ない事実である。運動家は先ずこの民衆の共感という事実から出発しなければならぬ。そこから出発して、それは別の統治形態の変更に向けた運動を組織する以外に左翼の運動に活路はない。

「いま……神聖か、象徴天皇制下では、邪悪な政権は政府の意に沿った天皇の邪悪な個人プレーを政府の政策推進の力として活用することが出来る。他方、政府の意向に対する天皇個人の抵抗には、末端の公務員の裁量権をえないのだから、政権批判の情念のガス抜きとして機能するだけである。「護憲天皇支持」では政府は揺るがない。それでも、ひとまず次の島嶼の提案を受けとめることが不可欠だ。



ます。また、たとえ君主制を一掃した統治形態を立憲主義の原則に立って成立させたとしても、公共空間から精神文化や宗教的伝統を完全に放逐することはできません。……価値中立的な立憲主義というものはありえないのです。……立憲主義に立つということは、それを貫く力との絶えざる抵抗の連続だともいえるのであります。(同)

### 天皇の護憲 知識人の反応

「象徴天皇制それ自体の中に、神聖天皇を政治制度に組み込むとする政治意識を育む側面が含まれている。」



奇妙なことではあるが、安倍首相も自民党も「日本会議」も、重要な問題で「このこと」に「御意」に反する方針を掲げて行動しているのである。歴史認識問題しかり、靖国問題しかり、国旗・国歌問題しかりである。このことについては、自民党の憲法改正草案では、第三条において「国旗は日章旗とし、国歌は君が代とする。日本国民は、国旗及び国歌を尊重しなければならない」との「義務規定」を盛り込んでいる。まさに、明仁天皇が批判した米長邦雄の立ち位置に他ならない。(「昭和天皇と戦後日本」)

### 個人攻撃の不毛

だから明仁天皇の下でも天皇制が構造的に権力に寄り添うのは不可避だが、それは君主個人の邪悪さとは全く別のことである。だが天野恵一の『反天皇制運動Alert!』の連載での発言は明の「邪悪さ」に的を絞っている。一例をあげる。

### 天皇制と闘うとはどういうことか 第1回 安倍政権の末期的醜態と 天皇明仁の「護憲・平和」

「幻想の共同性」との闘争/安倍政治は邪悪の極限/天皇明仁象徴天皇制永続のための反政府/天皇の違憲「壊憲批判」の所在(外部)の視線

### 集会的畏敬を超える

改めて言う。安倍と明仁の対立はデキレースではない。川満信「は天皇の民主・平和志向と安倍の独裁・改憲の対立を「国体主義」対「国家主義」の対立と定義した。」



第1回  
8月25日(土)  
東京・連合会館

関西生コン支部 武建一委員長

# 「関西生コン55年の到達点から見た命を語る」

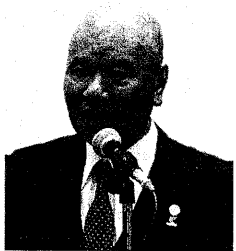
編集部註：この講演は、8月25日、武委員長が不当逮捕される3日前に、東京・御茶の水の連合会館にて行なったものである。

## はじめに 企業を超えて関生方式を掲げよう

木下武男 研究会代表・主旨説明

「業種別職種別ユニオン運動」研究会主催による連続講座の第1回目の講座が8月25日、東京・御茶の水の連合会館にて行われました。この連続講座は、産別闘争として関西生コン支部が業種別ユニオンの典型的な活動を長年継続して、生コン業界団体を相手に集団交渉をおこない、企業を超えて労働条件を決定する運動を学ぶことを目的としています。

## (1) 弾圧に抗し、労働者の権利を勝ち取ってきた歴史



### ■ 資本警察権力、ヤンザ弾圧との闘い

第一部は、武委員長の報告でした。武委員長の歩み・関生の歩みの55年間は、冒頭、敵側から作られたイメージの話から始まりました。武委員長の報告の概要を紹介いたします。

運動の前進時、常にヤンザの動きと警察権力の弾圧があったこと、1973年の最初の権力弾圧と70年代の運動の前進が集団交渉と背景資本



先雇用協定、過当競争から業者撤退と労働組合が業者団体と協議例、阪神淡路大震災時のシャブコン問題の基本的な質問がありました。続いて、総合サポーターユニオン、サントリー・ジャパンビバレッジの争議、首都圏青年ユニオン、反レイシズム情報センター(AIRC)の若者が質問しました。① エステユニオンの争議として業界と交渉をしたが「集団交渉」はできていない。集団交渉にいたる闘いを教えてほしい。



声明では、2014年の声明発表以降も、日米両政府が県民の民意を無視し、土砂投入を予定するなど新基地建設を強硬に進めている現状に「状況は良くなるどころか、悪化しているのだから、今再び私たちは声を上げて、今再び私たちは声を上げて」と表明。辺野古への新基地建設に加え、宮古島や石垣島、奄美大島など南西諸島への自衛隊基地配備を挙げ、「沖縄の『要塞(ようさう)』(うさい)』的役割を考え直し、離島を含めて東シナ海周辺に『さき』非武装帯同体での中心的役割を語り始めるべき」と指摘し、沖縄の非軍事化を訴えた。

者の状態は、55年前は奴隷的な労働であり、賃金制度は競争をあまり回走ったらいくら、腰かけ産業と言われれば市バスか観光バスに乗りこえ、生コン業界を差別的に支配しているのは、メンターカーで、生コンは儲ける道員と考えたり方はひどいものだった。生コン工場の90%は中小企業で、企業として競争する仕組みにならなっている。74年、下請けだけを相手にして闘っていても成果を得ることができないので、孫請けの倒産の責任を親会社、背景資本と闘って雇用を保障させた。

組合員に自信を持たせ組織拡大につながった。① 賃金はわかりやすく一切の差別賃金を認めない。1回走ったらいくらという成果主義は認めない。② 雇用政策は、中小企業はいつ倒産するかわからない。つぶれた時に業界に雇用保障させる制度。③ 産別別福祉制度。企業が労働者を懐柔するために旅行に連れていったりしていたものを、労働組合が獲得して使うという制度。④ 職場の自由権の問題、組合活動のための休暇(組休)執行委員で34日、各職場に組合事務所・掲示板の設置を制度化。

武委員長他2名が、8月28日滋賀県警に逮捕されました。不当逮捕であり、弾圧に屈せず当たり前の労働運動を貫徹する関西生コン支部の闘いの勝利に向けて連携していきましょう。

経営者は一堂に会してやる集団交渉を嫌がる。最初16社ほど、三菱系と小野田系は集団交渉に参加しない。参加しない企業に押しつけて行動を粘り強くやり、集団交渉の拡大と背景資本に責任を取らず雇用保障の実体は、組合幹部と

呼びかけ人の後藤道夫さんから、集団交渉での予備交渉とかりーダーシップ、優

呼びかけ人の後藤道夫さんから、集団交渉での予備交渉とかりーダーシップ、優

第2部は、質問コーナーとして設定され、武委員長が、丁寧にお答えしました。

呼びかけ人の後藤道夫さんから、集団交渉での予備交渉とかりーダーシップ、優

### 連続講座・今後の予定

■ 第2回  
テーマ「生コン関連業種別ユニオンの発展」  
日時：2018年9月29日(土)午後1時～5時  
I部：バラセメント業界について、  
II部：近畿コンクリート圧送労働組合

■ 第3回  
テーマ「生コン関連事業協同組合の歴史と現状」  
日時：10月27日(土)午後1時～5時  
I部：「事業協同組合と労働組合運動」、  
II部：「事業協同組合と経営活動」

## 国際短信

### 沖縄県の承認撤回「支持」 海外識者133人が声明

9月7日

米国のカナダ、オーストラリアなどの世界的に著名な文化人や識者133人が9月7日、米軍普天間飛行場の移設に伴う名護市辺野古への新基地建設を巡り、仲井真弘多前知事の埋め立て承認を真が撤回したことを支持する声明を発表した。新基地建設が「国民主権、自治権といった憲法の原則に反して行われている」と指摘し、トランプ米大統領と安倍晋三首相に対し、新基地建設を即時に中止し、沖縄を非軍事化するよう求めている。新基地建設を巡る海外識者による声明は今回で4回目。

声明は、言語学者のノーム・チョムスキー氏、アカデミー賞受賞の映画監督オリーブ・ストーン氏をはじめ、ピュリッツァー賞受賞者のジョン・ダワー氏、ノーベル平和賞受賞のマイレイド・マグワイア氏ら海外の識者や文化人が名を連ねた。チョムスキー氏は「2014年1月にも普天間の辺野古移設に反対し、即時無条件返還を求める声明を発表した。」と強調した。

アン・ライト氏  
ノーム・チョムスキー氏

オリバー・ストーン氏  
ジョン・ダワー氏



# 関生支部への不当弾圧 に対する抗議声明

編集部注: 現在進行している連帯労組関西地区生コン支部への国策弾圧に対して、大阪労働学校・アソシエに学ぶ青年学生たちが、抗議声明を出しました。ここに紹介します。

8月28日、滋賀県警は、全日本建設運輸連帯労組関西地区生コン支部の武建一執行委員長のほか支部役員2人の計3人を不当逮捕したうえ、大阪市内の関西地区生コン支部事務所と隣接する学働館・関生(大阪労働学校のある)を家宅捜索した。

これは労働者一人一人の権利獲得と生活を守るために闘う労働組合と大企業の収奪に抵抗し協働をつくり出す協同組合への弾圧であり、許しがたい全くもって不当なものである。

これは、湖東生コン協同組合による恐喝未遂容疑として滋賀県警が捜査中の事件の一環のようである。7月18日に同協組の理事ら4人が逮捕され、3人が8月8日に起訴された。さらに8月9日には同協組理事長、同協組登録販売店支店長、関西地区生コン支部役員の3人が逮捕されている。この事件では、今回の逮捕で、事業者が6人、関西地区生コン支部役員の4人が逮捕されたことになる。

一連の事件では、昨年3月~7月、東近江市で建設中だった清涼飲料水メーカーの倉庫建設工事において、湖東生コン協同組合が、施工業者であるゼネコンに対し、工事に使用する生コンは同協組から購入するよう働きかけたとされる。

この滋賀県警の捜査は予断と偏見にもとづくものといわざるをえない。生コン業界においては、中小企業である生コン業者らが中小企業協同組合法にもとづく協同組合を組織し、この協同組合による共同受注・共同販売事業によって、力関係で優位に立つゼネコンとのあいだで対等かつ適正価格での取引を可能にし、それによって生コンの品質も確保されてきたからである。労働組合は組合員の雇用と労働条件確保のために協同組合の活動に協力してきた。中小企業団体の正当な営業活動やこれに協力する労働組合の正当な組合活動を敵視する強制捜査は断じて容認できない。滋賀県警は、業者に対し「関生と手を切れ」といい、組合員には「組合加入の動機はなにか」などと不当労働行為の職権乱用をおこなっている。

この弾圧は、自己責任論により格差拡大を肯定し、「働き方改革」によって資本家の思うが

ままに労働者を使い捨てる社会・経済体制を強化するために、「共謀罪」を労組へ先取りに適用した不当な攻撃であり、沖縄基地撤去、原発再稼働阻止、戦争法・共謀罪阻止、憲法改悪反対を求める社会的労働組合への弾圧にほかならない。

そして関生支部の設立した大阪労働学校アソシエは、労働者がともに学び、議論できる場であり、批判的意識を獲得し、自分の関心を突き詰めていくことのできる本当の意味での“学びの場”である。ここでわれわれは、働く人たちが主体となって、自分達の労働条件や生活を守るだけでなく、働く者が主人公となる新しい社会が可能であることを学んだ。ここには昨今の就活予備校化していく大学に問題意識を持った若い仲間が集まっている。今回の当校への家宅捜索は、団結し連帯していく場に分断と孤立をもち込むことを意図した攻撃である。これに対してわれわれはより強く団結し、より広く連帯するために、労働学校へ結集しよう。

私利私欲にまみれた大阪広域協組とレイシスト集団による労働組合攻撃に対して抗議する。関西地区生コン支部の労働運動・協同組合運動双方の実像を歪めたネット上などでの情報発信に対してわれわれは、闘う労働組合・社会的労働組合である関生支部の闘いの実際、その運動の歴史と成果を学び、押し広げていくことで、連帯し、共に闘うことを宣言する。

われわれは不当な弾圧に屈することなく、運動を前進させる決意をあらためて表明するものである。

以上

2018年8月31日

大阪労働学校アソシエ 青年学生有志一同

この滋賀県警の不当逮捕に抗議し、権力弾圧に屈することなく、運動を前進させる決意をあらためて表明は、<http://rentai-union.net/archives/1745>で。

8月9日の弾圧に対する抗議声明は、<http://rentai-union.net/archives/1707>でご覧ください。その他関連情報は、「連帯広報委員会」<http://rentai-union.net/>の各記事を見てください。



## 2018 GSEF ビルバオ大会 日本実行委員会 9・15東京プレフォーラム

2018年の準備会、翌2014年の本大会で、ソウル市で開催された「GSEF (Global Social Economy Forum)」は、2年に1度の国際大会としてソウル市から、世界へと飛び立ちました。2016年はカナダ・モントリオール市で開催され、2018年のソウル宣言に続いて「モントリオール宣言」を発信しました。そして本年2018年は10月1日(月)~3日(水)スペイン・ビルバオ市で開催されます。その成果が期待されます。

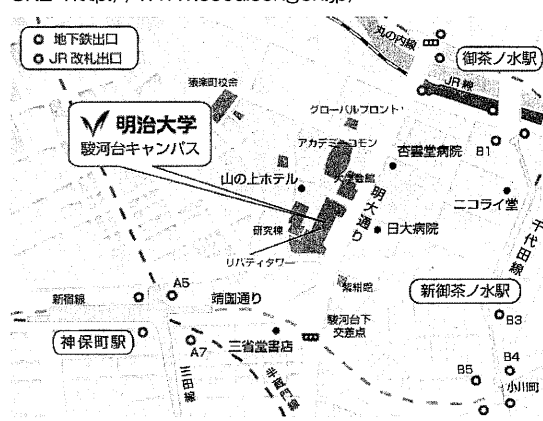
- 日時: 9月15日(土) 13時30分~17時 (開場: 13時)
- 目的: 「2018 GSEF ビルバオ大会」への参加に向けて
- 場所: 明治大学駿河台キャンパス・研究棟4階 第一会議室
- 基調報告: 中川雄一郎(明治大学名誉教授)

参加費: 500円

プログラム:

1. 開会挨拶: 2018 GSEF ビルバオ大会・日本実行委員会
2. 基調報告: 「世界や日本の社会運動の発展方向と、『社会的連帯経済や協同組合』の関わり」  
明治大学名誉教授 中川 雄一郎氏  
~~~~ 休憩 ~~~~
3. 各地の報告
  - ① 「一緒に暮らし/働くことによって社会的な弱者との共生をめざす」社会福祉法人 共生シンフォニ  
常務理事 中崎 ひとみ氏
  - ② 「地域の縁側・居場所作りからの地域再生と街づくり」  
特定非営利活動法人 ワーカーズコレクティブういず  
理事長 北田 恵子氏
  - ③ 「共生・共創のまちづくり “への挑戦”」  
認定NPO法人 やまぼうし 理事長 伊藤 勲氏
  - ④ 「仕事と雇用確保を実現する連帯労組の戦略  
一大企業支配に対抗し『社会的連帯経済』の発展による社会変革を求めて」 報告者 関西派遣団より

主催: 2018 GSEF ビルバオ大会・日本実行委員会  
事務局: ソウル宣言の会・事務局  
〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1  
ニューグリーンビル301号「協同センター」東京「気付」  
電話: 03-6382-7605 FAX: 03-6382-6538  
E-mail: seoulsengen@gmail.com  
URL: <http://www.seoulsengen.jp/>



グローバルに広がる「社会的連帯経済」を実感し、その実践から学び、日本での取り組みに弾みをつけ、世界と連帯しよう!!!

無形文化遺産への登録等、呼びかけに対して遠方にも関わらず50名規模の参加者が集まりました。現在、最終的な参加準備を行っているところです。

日本実行委員会の役割は大きくわけて以下を設定しています。

1. 国内の各界、各層に広く大会の意義をお知らせする。
2. ビルバオ大会への発表テーマと発表者を組織する。
3. ビルバオ大会への参加者を組織する。
4. ビルバオ大会の成果を天候後、多くの方々、団体と幅広く共有していく。
5. 日本における社会的連帯経済の連帯組織(ICA)が発足し、その機運を高まっています。

経済の連帯組織(仮称)社会的連帯経済フォーラム(以下「フォーラム」)準備会を展望して、等を考えています。

以上に基づき実行委員会では、月一回ペースで学習会を開催し、ヨーロッパの「社会的連帯経済」や協同組合の動き、実践活動を学んでいきます。また、その一環として今回のプレフォーラム開催も準備しています。大会後は、報告会を参加者の協力で各地で取り組み、日本でも「社会的連帯経済の連帯組織」を展望したいと考えています。今年4月、日本では協同組合セクターが連帯を強める組織として「日本協同組合連帯機構(JCA)」が発足し、その

# コモンズ川柳

## 乱鬼龍

亡国へ一億アベ化してやまず  
 国破れ山河も破れまたこが  
 明治百五十年こんなザマかよ諸般諸事  
 イー・ジェンズに巨億国民はほととくれ  
 原発破綻MOXもまた燃えつきる

## 編集室から

●いくつものショッキングなことがたて続けに起こった。沖縄翁長知事の計報に続き、先月末には突如、連帯労働関西西生コン支部委員長が滋賀県警（大阪府警ではなく）に不当拘引された。こんな遠い他地域での高談トラブルに連座して齷齪容疑ありとの余りにも無理な権力側の言いがかりで、まさに許しがたい権力弾圧以外の何物でもないではないか。同県の協同組合に影響を有している労組の武委員長だからどうにでも連座させ拘束するとの検察の言い状は、安倍内閣が強行採決した共謀罪規定にでも嵌めようとする積りか？と恐れる。

…言いがかりもここまで拡大に広がるのかと唖然とさせられる。地域の傘下組合員の思いを代表して、商社と納入交渉にあたって、たとえ強い口調でその協組幹部が声を荒げたとして、朝一番から数十名の警官で取り囲み、その逮捕時間まで右翼オナチと時間合わせをして突入シーンをこのネットウヨたちに好き勝手に撮影させた。この方がよほどドス黒い謀議だろう。だが、連帯関係者はかえって沈着で、「委員長お休み？の間に、業界の課題に取り組む好機だと至って意気軒昂だ。反動のどんな風を誰が吹かそうとも動草は折れることはない。…試験など次なる飛躍の糧にするだけの話だ」と。【関西M】

## コモンズ取扱店

- 群馬 ●三光書店  
伊勢崎市大手町6の24  
・0270(25)2347
- 神奈川 ●中原ブックランド  
川崎市中原区小杉町3の1  
・044(711)2346
- 東京 ●書泉グランデ  
千代田区神田神保町1-3  
・03(3295)0011  
●模索舎  
新宿区新宿2の4の9  
中江ビル1階  
・03(3352)3557
- 愛知 ●豊川堂カルミア店  
豊橋市花田町西宿無番地  
豊橋ステーションビルカルミア  
・0532(55)2810  
●ウニタ書店  
名古屋市千種区内山3の33の8  
新合池ビル  
・52(731)1380
- 岐阜 ●丸圭書店  
美濃加茂市太田町2535の1  
・0574(25)2281
- 香川 ●讃州堂書店  
高松市松島町2の1の9  
・087(834)1533
- 福岡 ●金修堂  
福岡市中央区草香江2の2の7  
・092(731)2612
- 沖縄 ●ブックスのん  
宜野湾市真栄原2の3の3  
・098(897)7241

「コモンズ」取扱店は今後も増やしていく予定です。

## 次号予告

- 9・30 沖縄県知事選の結果について 弾圧下の関生支部大会を成功させよう！
- 9・22 関生支部弾圧抗議集会(仮報告) 連載天皇制と闘うとはどういうことか
- 資本主義に代わる「社会的連帯経済」への道
- 「ビルバオ大会 関西派遣団の出發」

## 歴史再見

# 「維新150年」とは、権力側の時間軸 「米騒動」に見る近代民衆の目覚め

今年2018年を、明治維新から150年と言ふ自公政府の言い方が目立つ。

この150年を2つや3つに区切るところで時代の意義を安易に押し付けられる言論が多いが、今年はずばり、1918年7月に始まった米騒動から1世紀、100年の節目に当たる近代民衆史始まるの年なのだ。…この騒動の発端は、北陸富山に治維新から150年と言ふ自公政府の言い方が目立つ。

1918年7月23日富山県魚津の町でこの事件が起る。

そこは魚津町で、魚を売った金を米を買って生活している漁師の家が多く、そんな中、地元の名産の富山米が積み重ねられて、米の相場が暴落し、米をもちだして米の相場があがるのを、米商や米屋が米を中止させ、さらに米屋に米の安売りを求めた。

米の国家的買い付けなどで米価は驚きの急騰を見せる。大正5年10月150kg 13円26銭だったのが、3年後に45円50銭と倍以上の値を付ける。投機目的の米の買い占め、売り惜しみが全国で常態化し、上がり続ける米価に困り果てた民衆たちが、気がついて、港から米が運出されようとしている。米を持ち出さず、米の相場があがるのを、米商や米屋が米を中止させ、さらに米屋に米の安売りを求めた。

検証では「女一揆」と言われるような暴力性を伴ったものではなく、同情する警官の獲得で、30人の女はすべて解散したとされるが…(左上)

最初の「女たちの闘い」は嘆願から：生活からの怒りが全国に火を付けた

没収するという拳に出て、記事なし新聞の刊行となった。江戸期の「一揆」や「打ちこわし」と共通の現象が出て来たのも「コモンズ」の取材がきっかけだった。

その前年時の寺内正毅内閣はシベリア出兵を決定。陸軍をボリシエヴィキ革命進行中のソビエト連邦シベリアに派遣し、共産革命を抑制する戦争に参加するつもり。この中で日本の残虐で、共産側はロシア民衆の同情があつた。共産革命がすすんで進んだ歴史の結果がある。

自主映画会で観る隠れた名画 映画『蟻の兵隊』 池谷薫監督作品

日本政府は戦後のこの悲劇を、ポツダム宣言に違反するとして、その事実を否定し、彼らを自らの勝手に残留した脱走兵として扱った。

国を相手に賠償裁判を続ける元兵士の一人である奥村和輝は、2008年の重大作だ。

中国に残された皇軍の兵の運命：香港国際映画祭優秀映画賞ほか各賞受賞

詳しくは「蟻の兵隊」公式サイトにて

香港国際映画祭優秀映画賞ほか各賞受賞

中国に残された皇軍の兵の運命：…

# 1918年「民衆決起」元年から 百年。〈米騒動〉の史的意義

米騒動が発生しなかったのは東北3県と栃木・沖繩の5県だけで参加人数は70万人を超えられた。

この未曾有の民衆暴動の全国化はなぜか？

理由の一つは当時の報道姿勢が上げられる。

と最近の研究は言う。大げさに煽つたところから記者が富山の女房一揆という記事を書いたのが発端だ。騒動の広がりにつけ、各新聞は騒動の様子を寺内内閣の無策ぶりとあわせて報道。危機感を抱いた権力は、騒動を伝えるの記事を検閲するようになった。

米騒動はこの長州閥の寺内内閣を崩壊させ、やがて普通選挙と大正デモクラシーへの時代を拓いた。

だから今年はやがて記念の100年目なのだ。

「過激にして愛嬌あり」 言論人 宮武外骨 大阪を拠点に 反骨と 野次馬精神と

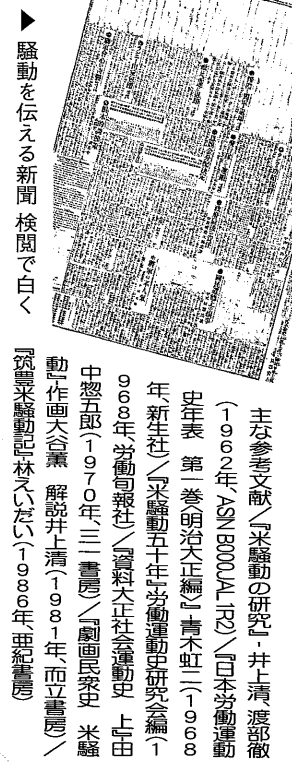
※明治天皇らしき骸骨が、頓智研法を外骨に下げ渡す様子のブラックパロディ

反骨精神に響み自らの新聞雑誌時代の政治権力批判を行い、禁禁処分は数知れず。明治22年大日本帝國憲法と天皇をパロディ化した。不敬罪で禁錮の美刑で投獄は4年弱に及ぶ。そんな脅威の新聞人・宮武外骨がいかに存在をせよ、知って頂きたい。彼の刊行物で最著名の「滑稽新聞」は明治34(1901)年大阪で創刊した。

ゆかりの地は、現在の学童では驚異の売れ行きで、1915年には衆議院に立候補し、当時の普通選挙以前での選挙制度を痛烈に批判。幸徳秋水の社会主義者でも親交を結び、当時の特高から「特別要請検閲人」としてマークされた人物であった。

女一揆 出稼漁夫の女房連百七十八

「女一揆」は、米騒動の中心地富山で、出稼漁夫の女房連百七十八人が、米の相場暴落をきっかけに、米をもちだして米の相場があがるのを、米商や米屋が米を中止させ、さらに米屋に米の安売りを求めた。



過激言論人として風雲児の宮武外骨 (1867～1955年)。香川県で生まれ農家を嫌い14歳で上京。若くして執筆活動に入り警察の腐敗・悪徳商人らをも厳しく断罪。戦後GHQに睨まれた。

季刊 変革のアソシエ No.33

2018年 8月15日 発行

「コモンズでも取り扱っています。」

編集 池谷薫

発行所 変革のアソシエ

発売所 株式会社 社会評論社

〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3

〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3

〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3

振込先 [ゆうちょ]銀行払込取扱票  
 口座番号: 00120-3-567753 加入者名: アソシエ (略称)  
 TEL 03-5342-1395 FAX 03-6382-6538  
 Mail associeforchange@mbn.nifty.com  
 URL http://homepage3.nifty.com/associe-for-change/  
 〒113-0033 東京都文京区本郷2-3-10 お茶の水ビル  
 TEL 03-3814-3861/FAX 03-3818-2808  
 http://www.shahyo.com/ Email: itagaki@shahyo.com